

衆議院法務委員会ニュース

平成 28.4.15 第 190 回国会第 11 号

4 月 15 日（金）、第 11 回の委員会が開かれました。

1 平成 28 年熊本地震により亡くなられた方々に対し、黙禱をささげました。

2 出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案（内閣提出、第 189 回国会閣法第 31 号）

・岩城法務大臣から提案理由の説明を聴取しました。

3 外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律案（内閣提出、第 189 回国会閣法第 30 号）

出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案（内閣提出、第 189 回国会閣法第 31 号）

・盛山法務副大臣、田所法務大臣政務官、ミッ林厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

宮路拓馬君（自民）

- ・技能等の移転による国際貢献という技能実習制度の目的をより確かなものとするため、本法案において講じられる措置について、厚生労働大臣政務官の見解を伺いたい。
- ・本法案によって創設される外国人技能実習機構は、適正化のための業務を、どのような人的体制の下、どのように行っていくのか、厚生労働省の見解を伺いたい。
- ・現場での労働不足の実態に鑑み、外国人労働者の受入れの在り方についてどのように考えていくべきか、法務大臣政務官の見解を伺いたい。

國重徹君（公明）

- ・技能実習生を安価な労働力と宣伝する監理団体の存在を踏まえ、本法案の下で実習生の賃金等の待遇に関する具体的な基準がどのように定められ、その実効性を担保するためにどのような措置が講じられるかについて、伺いたい。
- ・技術移転による国際貢献という技能実習制度の理念に沿った運営の徹底を図るため、悪質な事業者を排除するよう、技能実習計画認定の欠格事由に係る規定を厳しく運用すべきと考えるが、法務副大臣の見解を伺いたい。
- ・技能実習の効果等の測定を目的とした帰国技能実習生フォローアップ調査だけでなく、技能実習制度の適正化の端緒の一つとすべく実習生に対するアンケート調査を実習期間中にも適宜の方法で実施すべきと考えるが、厚生労働大臣政務官の見解を伺いたい。

4 今崎最高裁判所事務総長から就任の挨拶が行われました。